



所在地 〒761-0123 高松市牟礼町原281番地1
交通 ことでん志度線原駅から徒歩10分
TEL 087-870-1212 FAX 087-870-1202
設置者 香川県
開学年 2004年
学生定員 398名 教員数 52名 職員数 12名



学長：井伊久美子
Ii Kumiko
地域看護学、公衆衛生看護学
任期：2018.4～2022.3

深い人間愛をもつ医療の専門職を育成

HISTORY & MISSION

香川県立保健医療大学は、香川県立医療短期大学（1999年開学）を母体に、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と高い教養、国際的視野を兼ね備え、保健医療従事者の社会的使命を生涯にわたり探究する科学的思考力と創造性をもった専門職人材を育成することを目的に、2004年に開学しました。

2009年に大学院保健医療学研究科（修士課程）、2012年に助産学専攻科、2017年に博士後期課程（臨床検査学専攻）、さらに2019年4月には博士後期課程（看護学専攻）を開設し、保健医療の現場と連携した教育研究活動や県民の要望を反映する仕組みづくりなど、県立の高等教育機関としての特色を発揮し、地域の保健医療の向上に貢献することを目指しています。

PROFILE

- 看護学科：人間と環境への深い理解と生命尊厳を基盤として、人としての権利を尊重して行動できる豊かな人間性と倫理観、看護への問題解決能力、看護実践力を養う。
- 臨床検査学科：臨床検査についての専門知識と技術を修得し、社会環境の変化に対応できる総合的な実践能力を備えた人材を育成する。

TOPICS

2004年の開学以来、保健医療の現場で中核的な役割を果たすことができる質の高い看護師、保健師、助産師、臨床検査技師を養成し、約1,100名の卒業生・修了生が保健医療の専門人材として活躍しています。